

インフルエンザの流行注意報発令

○ 発生状況

感染症発生動向調査において、インフルエンザ患者の1定点医療機関あたり(23定点医療機関)の報告数が、令和8年第2週(令和8年1月5日～令和8年1月11日)で7.96人となり、インフルエンザ流行警報終息の基準値である1定点医療機関あたりの報告数10人を下回ったことからインフルエンザ流行警報を解除しましたが、令和8年第6週(令和8年2月2日～令和8年2月8日)で1定点医療機関あたりの報告数が14.87人となり、再び、インフルエンザ流行注意報発令の基準値である1定点医療機関あたりの報告数10人を上回りました。

県民の皆様、インフルエンザ予防対策の実践をお願いします。

《1 御自身を感染から守るために》

- こまめに手洗いをしましょう。
- 人混みや繁華街への外出を控えましょう。
- 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけましょう。
- 室内の湿度を適切(50～60%)に保ち、乾燥に気をつけましょう。
- インフルエンザワクチンは、重症な肺炎などの予防に一定の効果があるといわれています。
65歳以上の方と60～64歳の基礎疾患がある方は、定期の予防接種ができますので、希望する方は、かかりつけ医や身近な医療機関に相談し、接種を検討しましょう。

《2 周囲の方へ感染を広げないために》

- 咳やくしゃみがある時は、ティッシュなどで口と鼻を押さえるなど咳エチケットを心がけましょう。
- 使用後のティッシュは、蓋つきのゴミ箱にすぐ捨てましょう。
- 口や鼻を押さえた手や腕は、よく洗いましょう。
- 体調の変化があるときは、できるだけ外出を控えましょう。

《3 医療機関を受診する時の注意点》

- 事前の電話による予約など、医療機関のルールを守り、できるだけ診療時間内に受診しましょう。
- 受診する際には、マスクの着用に協力をお願いします。
- 発熱などに備えて、「解熱鎮痛薬」や「経口補水液」の準備をご検討ください。

○ インフルエンザの患者数の推移

※インフルエンザの定点医療機関数 23 医療機関

	香川県		全 国	
	患者数	定点あたりの患者数	患者数	定点あたりの患者数
第44週(10月27日～11月2日)	137	3.43	57,424	14.9
第45週(11月3日～11月9日)	281	7.03	84,183	21.82
第46週(11月10日～11月16日)	629	15.73	145,526	37.73
第47週(11月17日～11月23日)	954	23.85	196,895	51.12
第48週(11月24日～11月30日)	1324	33.1	173,380	44.99
第49週(12月1日～12月7日)	1621	40.53	148,314	38.51
第50週(12月8日～12月14日)	2546	63.65	142,434	36.96
第51週(12月15日～12月21日)	2177	54.43	126,127	32.73
第52週(12月22日～12月28日)	1233	30.83	87,534	22.77
第1週(12月29日～1月4日)	361	15.7	33,217	10.35
第2週(1月5日～1月11日)	183	7.96	39,996	10.54
第3週(1月12日～1月18日)	189	8.22	43,027	11.33
第4週(1月19日～1月25日)	164	7.13	63,326	16.64
第5週(1月26日～2月1日)	198	8.61	114,291	30.03
第6週(2月2日～2月8日)	342	14.87	164,744	43.34

※令和8年1週より定点医療機関数が40⇒23に変更しております。

	基 準	2025-2026シーズン	2024-2025シーズン
流行入り	1人/定点あたり	令和7年10月17日	令和6年12月6日
流行注意報	10人/定点あたり	令和7年11月21日 令和8年2月13日	令和6年12月20日
流行警報	30人/定点あたり (終息基準 10人/定点あたり)	令和7年12月3日	令和7年1月9日

【県内全域定点当り患者数(経過及び過去の発生状況)】

